



2007年3月12日(月)

レート&テクニカル指数

下記為替レートはインターバンク等の提示したレートを参考にしたもので、実際の取引レートと異なる場合があります。

| 通貨      | NY          | オセアニア・アジア時間 |        |             | 移動平均線  |        |        | DMI   |       | ADX        | パラボリック |   |        |
|---------|-------------|-------------|--------|-------------|--------|--------|--------|-------|-------|------------|--------|---|--------|
|         | クローズ        | 高値          | 安値     | 17:00       | 13日    | 55日    | 233日   | +DI   | -DI   | ↑ ↓ トレンド認識 | SAR    |   |        |
| USD/JPY | 118.34 - 39 | 118.50      | 117.98 | 118.39 - 44 | 118.14 | 119.79 | 116.85 | 19.16 | 29.39 | 無          | 28.43  | ↓ | 119.01 |
| EUR/USD | 1.3113 - 18 | 1.3155      | 1.3110 | 1.3128 - 33 | 1.3160 | 1.3062 | 1.2841 | 19.18 | 17.26 | 無          | 15.49  | ↓ | 1.3242 |
| EUR/JPY | 155.19 - 24 | 155.74      | 154.81 | 155.41 - 46 | 155.49 | 156.47 | 150.06 | 31.37 | 33.76 | 無          | 24.53  | ↑ | 150.76 |
| GBP/USD | 1.9320 - 25 | 1.9397      | 1.9306 | 1.9369 - 74 | 1.9454 | 1.9496 | 1.8966 | 8.81  | 17.11 | 有          | 24.80  | ↓ | 1.9582 |
| GBP/JPY | 228.57 - 62 | 229.71      | 228.20 | 229.33 - 38 | 229.88 | 234.24 | 221.84 | 16.97 | 34.54 | 有          | 31.50  | ↓ | 230.66 |
| USD/CHF | 1.2346 - 51 | 1.2358      | 1.2307 | 1.2330 - 35 | 1.2256 | 1.2368 | 1.2353 | 17.74 | 20.95 | 無          | 22.14  | ↑ | 1.2122 |
| CHF/JPY | 95.83 - 88  | 96.21       | 95.59  | 95.97 - 02  | 96.36  | 96.83  | 94.56  | 16.62 | 23.90 | 無          | 20.38  | ↓ | 96.62  |
| USD/CAD | 1.1722 - 27 | 1.1743      | 1.1710 | 1.1719 - 24 | 1.1712 | 1.1726 | 1.1359 | 21.71 | 18.53 | 無          | 20.13  | ↑ | 1.1670 |
| CAD/JPY | 100.93 - 98 | 101.11      | 100.64 | 101.03 - 08 | 100.85 | 102.13 | 102.84 | 19.12 | 30.85 | 無          | 29.65  | ↓ | 101.51 |
| AUD/USD | 0.7801 - 06 | 0.7835      | 0.7769 | 0.7825 - 30 | 0.7824 | 0.7822 | 0.7649 | 19.40 | 20.19 | 無          | 20.23  | ↓ | 0.7835 |
| AUD/JPY | 92.31 - 36  | 92.94       | 91.97  | 92.66 - 71  | 92.50  | 93.53  | 89.34  | 18.30 | 25.87 | 無          | 28.98  | ↑ | 88.50  |
| NZD/USD | 0.6903 - 08 | 0.6959      | 0.6906 | 0.6937 - 42 | 0.6927 | 0.6936 | 0.6565 | 19.47 | 24.38 | 無          | 23.90  | ↑ | 0.6721 |
| NZD/JPY | 81.67 - 72  | 82.29       | 81.52  | 82.13 - 18  | 81.87  | 83.46  | 76.85  | 17.36 | 25.11 | 無          | 29.19  | ↑ | 77.45  |

市況解説

Source By



アジア市況解説 (Dow Jones TOKYO)

本日のアジア時間のドル円は、早朝に発表となった本邦 GDP 改定値で上方修正がなされた影響から下落する展開となったが、市場では円キャリートレードの影響からすぐに値を戻す展開となるのが期待されている。

一部では、米国の利下げ懸念後退に対する思惑や、株式市場の（特に米国市場での）安定化で、119 円台へ上昇するとの見通しがなされている。トウキョウフォレックス・上田ハーローのイシカワ・マサノブ氏は「先週末の雇用統計で、米国帰りの底堅さが確認された格好で、参加者にドル買い安心感を与えている。市場では再び日米金利差がそう簡単には縮まらないと考えており、キャリートレード再開の口実となっている。」と語っている。非農業部門雇用者数はほぼ事前予想通りとなったため、米国の景気が底堅い印象を植え付けた形となっている。

米 FF レート先物 7 月限りの価格形成で、木曜日の段階では 6 月利下げの確率を 68% 含まれていたが、雇用統計発表後には 32% まで急低下している状況である。

市場では、目先の米景気動向と金利動向を占う上で重要な明日の小売売上高と金曜日の消費者物価指数に注目が集まっている。

JPMorgan Chase 銀行のササキ・トオル氏は「仮に強い数字で発表されれば、利下げ観測の後退が更に明確となり、キャリートレードが活発化することとなる。現在市場参加者は、株式市場の混乱をほとんど気にしなくなっており、ドル円は上昇過程に入ったと考えられる。」との見通しを語っている。

ドル円は、今朝ほどの GDP の上方修正（4.8%→5.5%）を受けて、海外ファンド勢の利食いが持ち込まれた影響で、NY クローズの 118.28 から 118.00 まで下落する局面があった。またユーロ円も海外短期筋の利食いに押されて、金曜日 NY クローズの 155.12 から 154.80 まで下落した。しかし ECB の利上げモードは終焉していないとの思惑も強く、今後も上昇が続くとの見通しが多い。

LDN - NY 時間の経済指標発表予定&見通し

| 予定時間  | 国 | 対象  | 指標      | 前回結果   | 予想値    |
|-------|---|-----|---------|--------|--------|
| 18:30 | 英 | 2月  | 生産者仕入価格 | -2.00% | 0.70%  |
| 18:30 | 英 | 2月  | 生産者出荷価格 | 0.30%  | 0.30%  |
| 21:30 | 加 | 第4Q | 労働生産性   | -0.10% | -0.40% |
| 03:00 | 米 | 2月  | 月次財政収支  | 382億   | -1200億 |
|       |   |     |         |        |        |
|       |   |     |         |        |        |
|       |   |     |         |        |        |

- ※ 本レポートは、株式会社ワムがライセンスに基づき Dow Jones Newswires の情報を参考に作成したものです。
- ※ 本レポートは、情報提供を目的としてのみ作成されており、外国為替取引の勧誘を目的としたものではありません。また、本レポートは、当社が信頼できると判断した資料・情報・データ等により作成しておりますが、その正確性および完全性について保証するものではありません。また、将来の状況や条件などを保証するものではありません。投資決定にあたっては、投資家ご自身の判断でなされますようお願いいたします。

Copyright © 2007, Dow Jones Newswires All Rights Reserved

Copyright © 2007, WAMG Co., Ltd. All Rights Reserved



### ドル/円 海外時間の見通し

早朝の本邦 GDP 改定値が予想以上の好結果であったことから軟調な展開となったが、旺盛なクロス円の買いに支えられ下値が限定的となっている。

1時間足では、13時間移動平均線に続き、55時間移動平均線も233時間移動平均線とゴールデンクロスをしたため、強気転換の確実性が増している状況となっている。

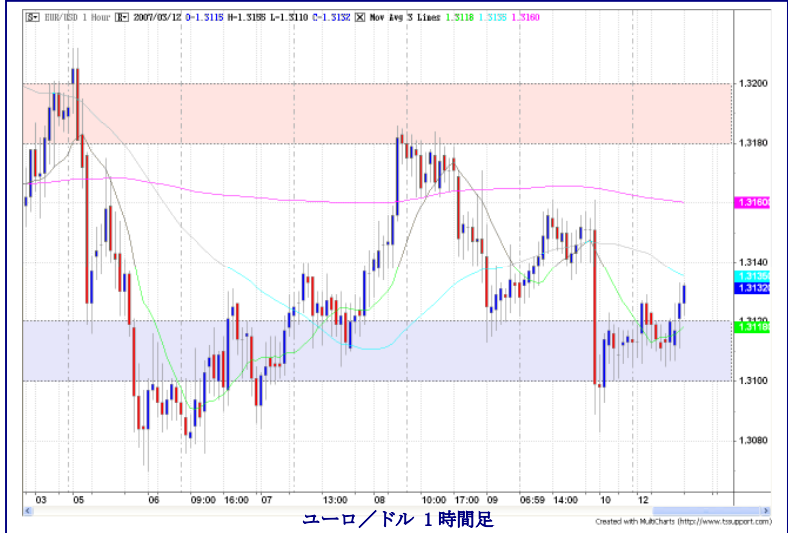
| テクニカルポイント |           |        |           |
|-----------|-----------|--------|-----------|
| サポート      |           | レジスタンス |           |
| 1         | 118.00-10 | 1      | 118.40-50 |
| 2         | 117.40-50 | 2      | 118.90-00 |
| 3         | 117.00-10 | 3      | 119.20-30 |

### ユーロ/ドル 海外時間の見通し

狭いレンジ内での動向が続いている。

欧州時間に向けてじり高くなっており、55時間移動平均線を上抜けるかが目先のポイントとなっている。

クロス円が強含みの推移を続けているため、下値がサポートされているイメージが強いが、日足では下値を切り下げる展開が続いているため、下落波動が徐々に明確になってきている点に注意したい。



| テクニカルポイント |           |        |           |
|-----------|-----------|--------|-----------|
| サポート      |           | レジスタンス |           |
| 1         | 1.3100-01 | 1      | 1.3130-40 |
| 2         | 1.3070-80 | 2      | 1.3150-60 |
| 3         | 1.3040-50 | 3      | 1.3180-90 |



### ユーロ/円 海外時間の見通し

利食い売りに押されて、軟調な展開が先行したが、欧州時間に向けて再び上昇する展開となっている。

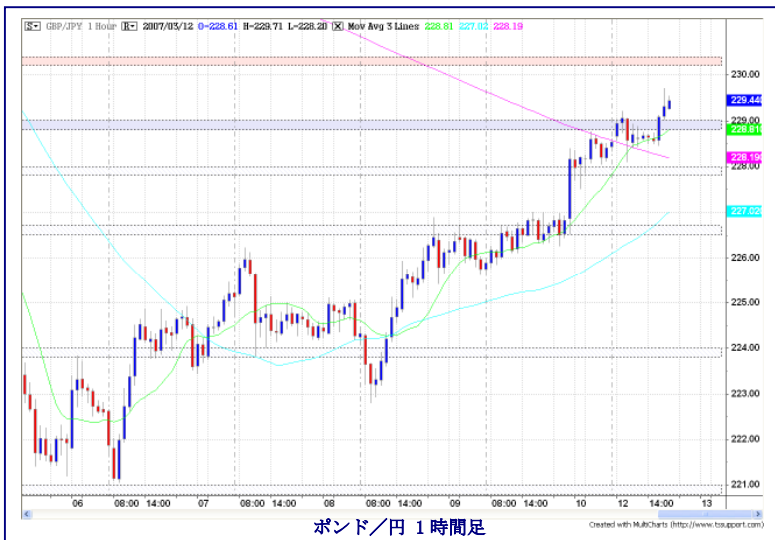
市場では、日欧の金利格差に着目した動向が再び始まり始めているため、下値を切り上げる展開が続くと期待されている。

1時間足では、13時間移動平均線に続き、55時間移動平均線が233時間移動平均線とゴールデンクロスする寸前となっており、上昇余地が広がることが期待できる状況となりつつある。

| テクニカルポイント |           |        |           |
|-----------|-----------|--------|-----------|
| サポート      |           | レジスタンス |           |
| 1         | 155.00-10 | 1      | 155.40-50 |
| 2         | 154.70-80 | 2      | 155.70-80 |
| 3         | 154.40-50 | 3      | 156.20-30 |

※ 本レポートは、株式会社ワムがライセンスに基づき Dow Jones Newswires の情報を参考に作成したものです。

※ 本レポートは、情報提供を目的としてのみ作成されており、外国為替取引の勧誘を目的としたものではありません。また、本レポートは、当社が信頼できると判断した資料・情報・データ等により作成しておりますが、その正確性および完全性について保証するものではありません。また、将来の状況や条件などを保証するものではありません。投資決定にあたっては、投資家ご自身の判断でなされますようお願いいたします。



### ポンド/円 海外時間の見通し

本邦 GDP 改定値の上方修正を受けて、利食いが持ち込まれて鋭く値を下げたものの、下値を伸ばせず揉み合いが続き、欧州時間早朝には再び上昇する展開となつて 229 円台を示現している。

テクニカル的には、13 時間移動平均線が 233 時間移動平均線とゴールデンクロスをしているため、強気の状況が鮮明になりつつあると判断できる。

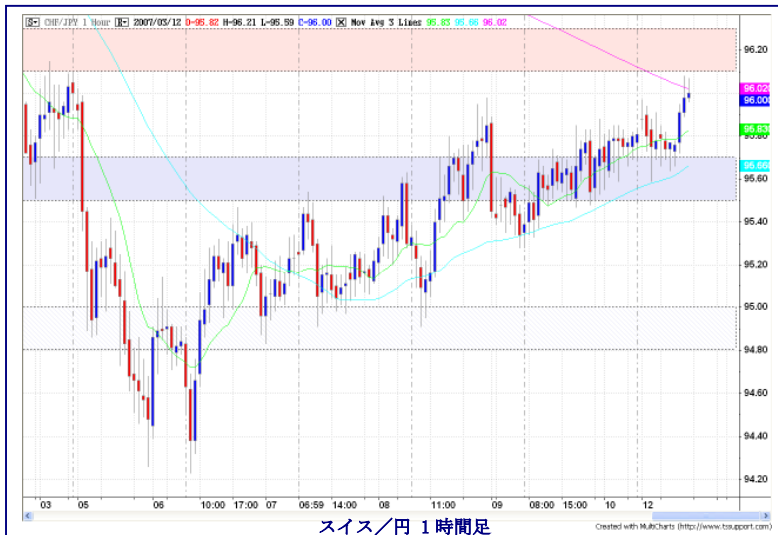
#### テクニカルポイント

| サポート |           | レジスタンス |           |
|------|-----------|--------|-----------|
| 1    | 228.70-80 | 1      | 229.70-80 |
| 2    | 228.20-30 | 2      | 230.60-70 |
| 3    | 228.00-10 | 3      | 231.00-10 |

### スイス/円 海外時間の見通し

本邦 GDP 改定値の上方修正の影響で値を下げる展開が先行したが、欧州時間には再び上昇する展開となっている。

テクニカル的には、55 時間移動平均線がサポートとなっている反面、233 時間移動平均線がレジスタンスとなっているため、これをしっかりと上抜けるかが今晚のポイントとなる。その後は各移動平均線がゴールデンクロスできるかがポイントとなる。



#### テクニカルポイント

| サポート |          | レジスタンス |          |
|------|----------|--------|----------|
| 1    | 95.50-60 | 1      | 96.00-10 |
| 2    | 95.00-10 | 2      | 96.50-60 |
| 3    | 94.70-80 | 3      | 96.80-90 |

### カナダ/円 海外時間の見通し

高値圏での揉み合いに終始しており、欧州時間早朝からは徐々に値を上げ始めている。

13 時間移動平均線に続き、55 時間移動平均線が 233 時間移動平均線とゴールデンクロスをする、上値余地が広がると考えられる。

日足では 2 月 23 日以降の下落幅の半値戻しレベル 101.10-15 で頭を抑えられている状況となっているため、これを上抜けるかが大きなポイントといえよう。

#### テクニカルポイント

| サポート |           | レジスタンス |           |
|------|-----------|--------|-----------|
| 1    | 100.60-70 | 1      | 101.10-15 |
| 2    | 100.20-30 | 2      | 101.50-60 |
| 3    | 100.00-10 | 3      | 101.90-00 |



- ※ 本レポートは、株式会社ワムがライセンスに基づき Dow Jones Newswires の情報を参考に作成したものです。
- ※ 本レポートは、情報提供を目的としてのみ作成されており、外国為替取引の勧誘を目的としたものではありません。また、本レポートは、当社が信頼できると判断した資料・情報・データ等により作成しておりますが、その正確性および完全性について保証するものではありません。また、将来の状況や条件などを保証するものではありません。投資決定にあたっては、投資家ご自身の判断でなされますようお願いいたします。

CopyRight © 2007, Dow Jones Newswires All Rights Reserved

CopyRight © 2007, WAMG Co., Ltd. All Rights Reserved